

メール設定手順（Outlook2016編）

本手順ではOutlook2016の設定方法を紹介しています。

Outlookのセットアップ画面から設定を行った場合、うまく設定ができない場合があるため、本手順では、Windowsのコントロールパネルからの設定方法を説明しています。

■設定前の準備

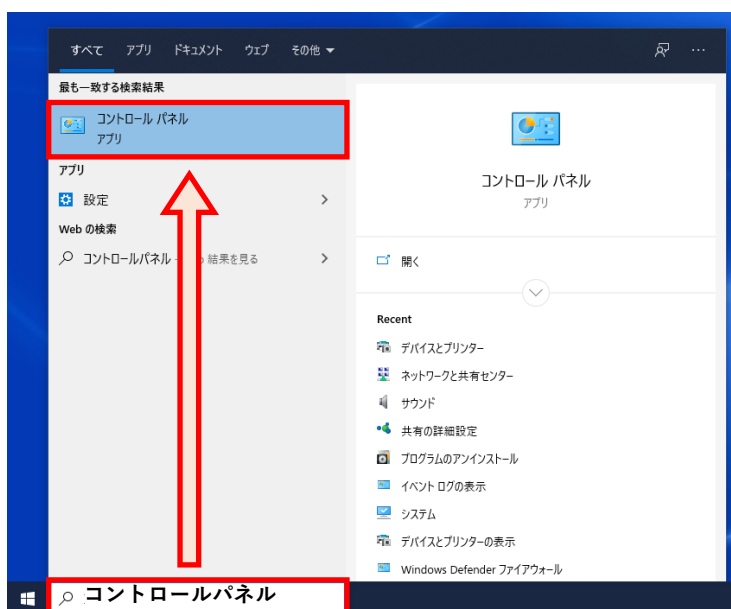
- インターネットに接続できる環境
- コントロールパネルから発行したメールアドレス
- コントロールパネルから発行したメールアドレスのパスワード
- Microsoft Outlook（インストール済）

<新規作成の場合>

1

タスクバーの検索ボックスに「コントロールパネル」と入力し、検索結果の[コントロールパネル]をクリックします。

※Windows8.1の場合は、スタートボタン上で[右クリック]をして、[コントロールパネル]をクリックします。



2

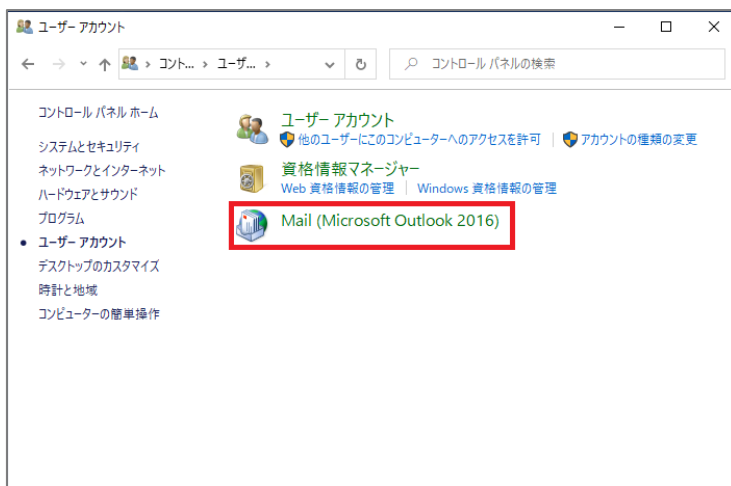
コントロールパネルが表示されたら、[ユーザーアカウント]をクリックします。

※アイコン表示になっている場合は、この手順はスキップしてください。



3

Mail (Microsoft Outlook 2016) をクリックします。



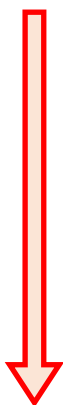
4

「メール設定」の画面が表示されたら、[電子メール アカウント]をクリックします。

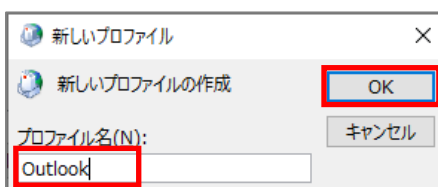
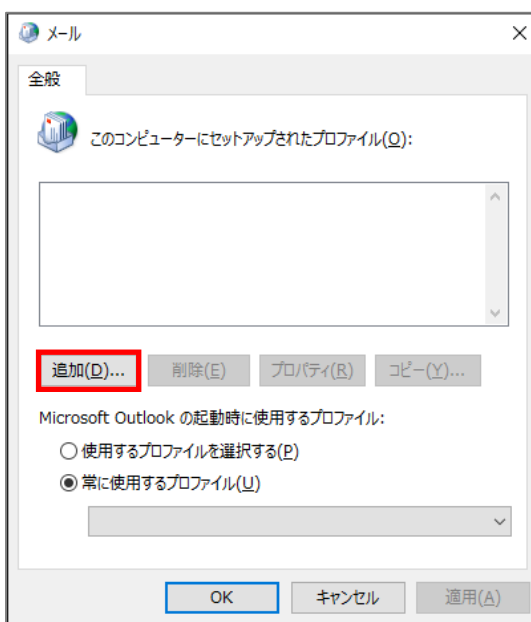


※メール(右図)画面が表示された場合は、下記手順に沿って進みます。

1) [追加]をクリックする。



2) [プロファイル名]に「Outlook」と入力し[OK]をクリックする。



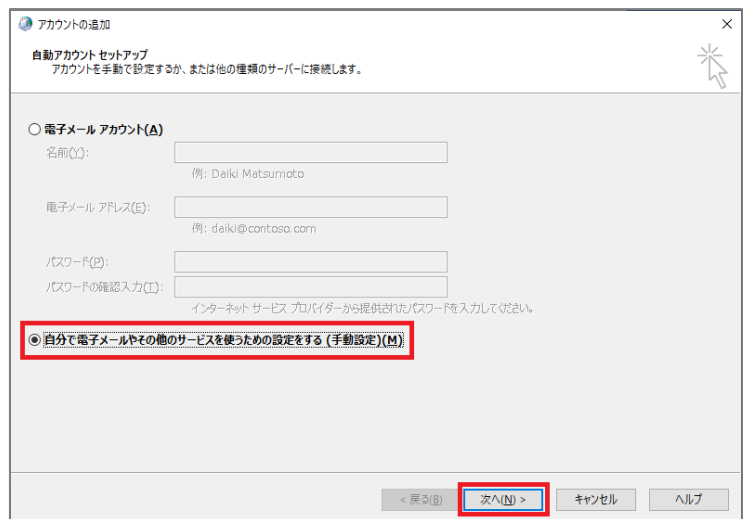
5

「アカウント設定」の画面が表示されたら、[新規]をクリックします。



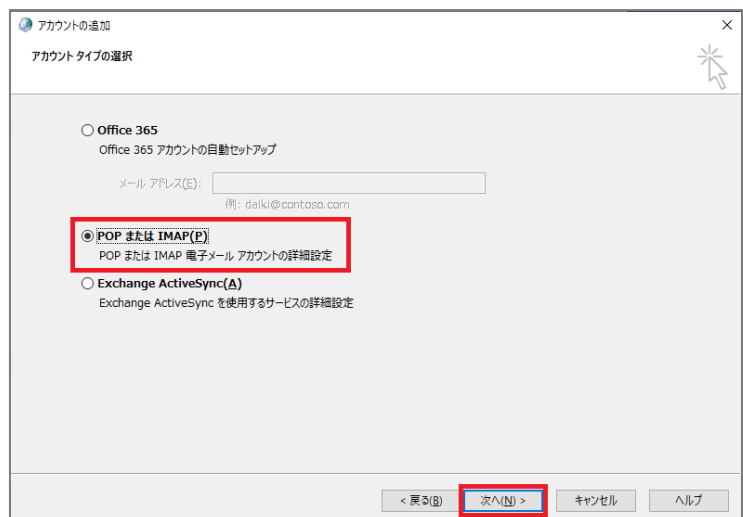
6

「アカウントの追加」が表示されたら、[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする]にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



7

[POP または IMAP]にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



8

各項目に必要な情報を入力します。

▶ユーザー情報

■名前：

メールを送信した際に相手に表示される差出人の名前です。任意の文字列を指定できます。

■電子メールアドレス：

コントロールパネルで作成したメールアドレスを、@以降を含むすべてを入力します。
(例) ●●●●@ドメイン名

▶サーバー情報

■受信メール サーバー：

pop.ドメイン名

■送信メール サーバー：

smtp.ドメイン名

▶メールサーバーへのログオン情報

■アカウント名：

コントロールパネルで作成したメールアドレスを、@以降を含むすべてを入力します。

■パスワード：

コントロールパネルでメールアドレスを作成した際に設定したパスワードを入力します。

⇒入力内容に間違いがないことを確認し、[詳細設定]をクリックします。

9

「インターネット電子メール設定」が表示された、[送信サーバー] タブをクリックします。

10

[送信サーバー(SMTP)は認証が必要]にチェックを入れ、[受信メールサーバーと同じ設定を使用する]にチェックが入っていることを確認します。

[詳細設定]タブをクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☐ 次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(B)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

OK キャンセル

11

右図に従い、設定を変更します。

■ 受信サーバー(POP3) : 110

■ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS)が必要 : チェックなし

■ 送信サーバー(SMTP) : 587

■ 使用する暗号化接続の種類 : なし

「サーバーにメッセージのコピーを置く」設定について

複数のパソコンに同じメールアドレスを設定する場合は、この設定を有効にします。

サーバーから削除する日数については、同じメールアドレスを設定したそれぞれのパソコンでメールを利用する頻度に応じて設定します。

(例)

PC①では毎日メールのチェックをするが、PC②では週末しか利用しない。

⇒サーバーから削除する日数を10日前後にする

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

☐ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1 分

配信

☒ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

☒ サーバーから削除する(R) 14 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

⇒入力内容に間違いがないことを確認し、[OK]をクリックします。

12 [次へ]をクリックします。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(Q):

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):

☐ パスワードを保存する(B)

☐ メールサーバーがセキュリティで保護された/スワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

☐ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
☒ 新しい Outlook データ ファイル(X)
☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

13 送受信テストが始まり、すべて[完了]の表示になったら、[閉じる]をクリックします。

「完了」にならなかった場合

テスト送受信が完了しなかった場合は、エラーが表示されます。
一度エラー画面を閉じ、入力内容やインターネット接続に異常がないかを確認します。

また、お問合せいただく際に、エラーの内容やエラーコード(0x800...など)を控えていただくと、スムーズに原因の特定ができる場合があります。

テストアカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

| タスク | エラー | 状況 |
|----------------------------|-----|----|
| ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログイン | | 完了 |
| ✓ テスト電子メール メッセージの送信 | | 完了 |

14 完了画面が表示されたら[完了]をクリックします。

アカウントの追加

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

☐ Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する(S)

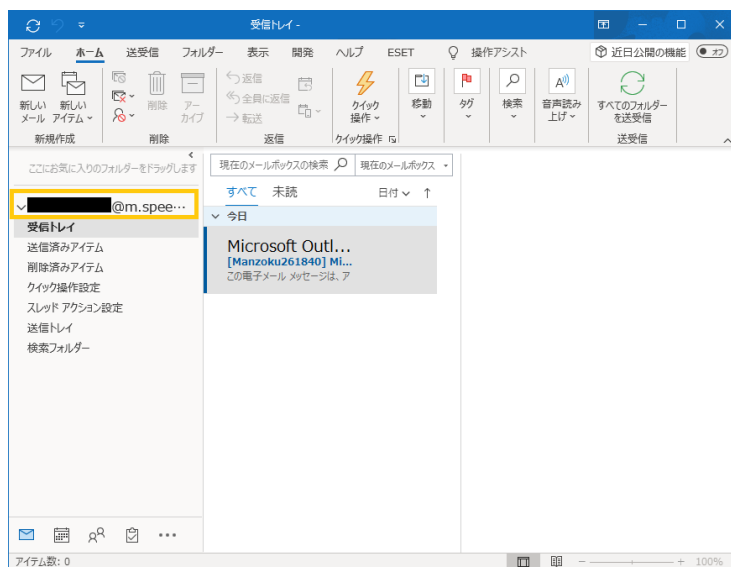
別のアカウントの追加(A)...

< 戻る(B) **完了** ヘルプ

15

「Outlook」を起動し、画面左に設定したメールアドレスが表示されていることを確認します。

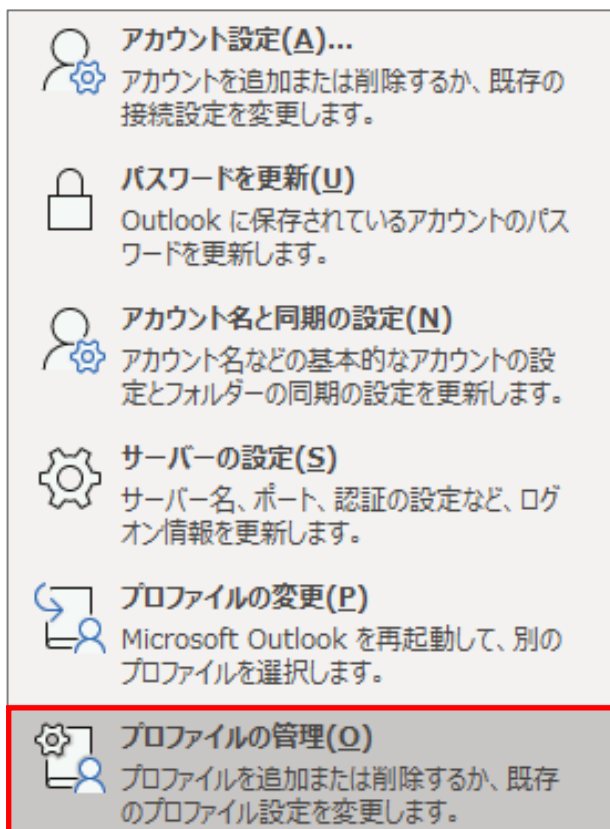
「Microsoft Outlook テストメッセージ」のメールが正しく受信できれば、設定完了です。



< 設定変更の場合 >

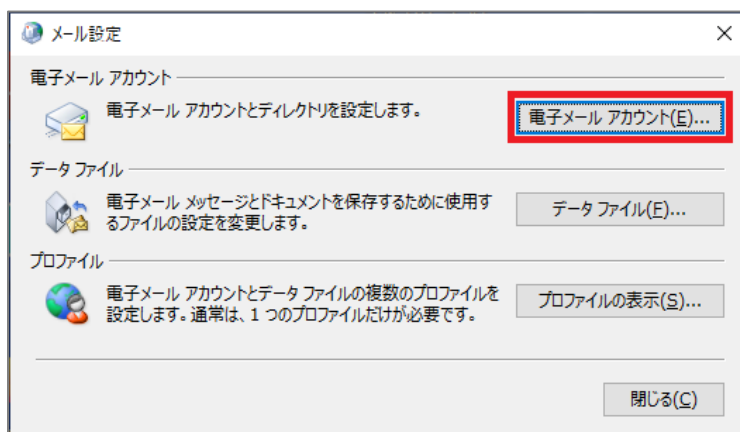
1

Mail (Microsoft Outlook 2016) を起動し、「ファイル」→「アカウント設定」→「プロファイルの管理」をクリックします。



2

「メール設定」の画面が表示されたら、[電子メール アカウント]をクリックします。



3

「アカウント設定」の画面が表示されたら、設定を変更したいアカウントを選択し、[変更]をクリックします。



4

変更したい項目を入力します

▶ ユーザー情報

■ 名前 :

メールを送信した際に相手に表示される差出人の名前です。任意の文字列を指定できます。

■ 電子メールアドレス :

コントロールパネルで作成したメールアドレスを、@以降を含むすべてを入力します。
(例) ●●●●●@ドメイン名

▶ サーバー情報

■ 受信メール サーバー :

pop.ドメイン名

■ 送信メール サーバー :

smtp.ドメイン名

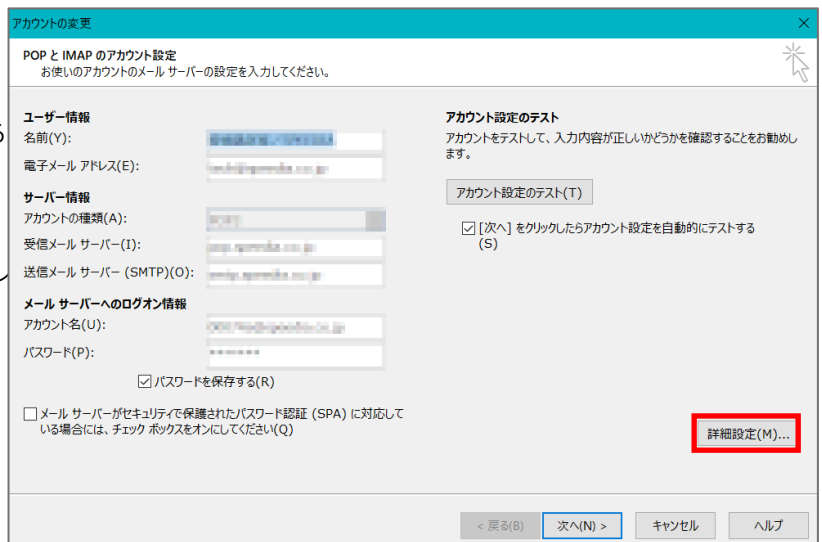
▶ メールサーバーへのログオン情報

■ アカウント名 :

コントロールパネルで作成したメールアドレスを、@以降を含むすべてを入力します。

■ パスワード :

コントロールパネルでメールアドレスを作成した際に設定したパスワードを入力します。



➡入力内容に間違いがないことを確認し、[詳細設定]をクリックします。

5

「インターネット電子メール設定」が表示されたら、[詳細設定] タブをクリックします。

6

右図に従い、変更したい項目を入力します。

- 受信サーバー (POP3) : 110
- このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 : チェックなし
- 送信サーバー (SMTP) : 587
- 使用する暗号化接続の種類 : なし

「サーバーにメッセージのコピーを置く」設定について

複数のパソコンに同じメールアドレスを設定する場合は、この設定を有効にします。

サーバーから削除する日数については、同じメールアドレスを設定したそれぞれのパソコンでメールを利用する頻度に応じて設定します。

(例)

PC①では毎日メールのチェックをするが、PC②では週末しか利用しない。

⇒サーバーから削除する日数を10日前後にする

⇒入力内容に間違いがないことを確認し、[OK]をクリックします。

7 [次へ]をクリックします。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N):
電子メール アドレス(E):

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I):
送信メール サーバー (SMTP)(Q):

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U):
パスワード(P):

☐ パスワードを保存する(B)

☐ メールサーバーがセキュリティで保護された/スワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)

☐ [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
☒ 新しい Outlook データ ファイル(X)
☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル ヘルプ

8 送受信テストが始まり、すべて[完了]の表示になったら、[閉じる]をクリックします。

「完了」にならなかった場合

テスト送受信が完了しなかった場合は、エラーが表示されます。
一度エラー画面を閉じ、入力内容やインターネット接続に異常がないかを確認します。

また、お問合せいただく際に、エラーの内容やエラーコード(0x800...など)を控えていただくと、スムーズに原因の特定ができる場合があります。

テストアカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

中止(S)

閉じる(C)

| タスク | エラー |
|----------------------------|-----|
| タスク | 状況 |
| ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログイン | 完了 |
| ✓ テスト電子メール メッセージの送信 | 完了 |

9 完了画面が表示されたら[完了]をクリックします。

アカウントの追加

すべて完了しました

アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

☐ Outlook Mobile をスマートフォンにも設定する(S)

別のアカウントの追加(A)...

< 戻る(B) **完了** ヘルプ